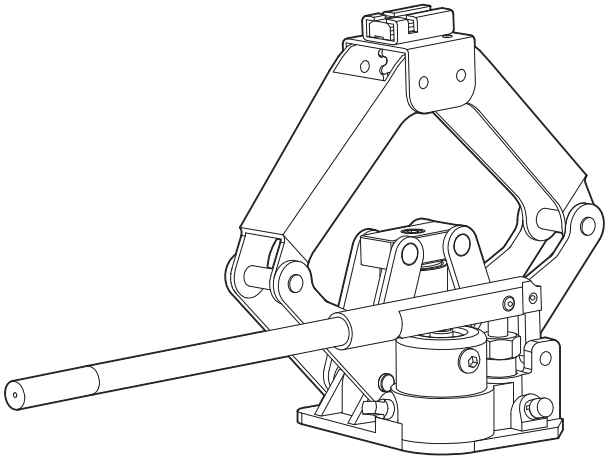
ASTRO PRODUCTS

AP060185
油圧パンタグラフジャッキ
取扱説明書



アストロプロダクツ製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず、この取扱説明書を最後までお読みになり、正しくご使用ください。
また、この取扱説明書は、いつでも見ることができるように保管してください。
実際の商品と、取扱説明書内の図では、色や形状が異なる場合がありますので、ご了承ください。

目次

1. はじめに 3
2. 取扱説明書について 3
3. 製品の安全上のご注意 4
   ▲危険 4
   ▲警告 6
4. 製品使用上のご注意 7
   ▲危険 7
   ▲警告 8
   ▲注意 12
5. 製品仕様 14
6. 製品特徴 14
7. 各部名称 15
8. 各部説明 16
9. 使用前準備 18
10. 使用方法 20
11. メンテナンス 22
12. トラブルシューティング 24
13. 保管 25
14. 廃棄について 25
15. 個人情報の取り扱い 25
16. 製品保証規定 26
17. 修理規定 26
18. お問い合わせ先 27
   ■カスタマーサービス 27
   ■販売元 27

表示について

ジャッキ	ジャッキアップ	ジャッキダウン
本製品を示すときに使用します。	本製品を用いて、車両を上昇させる操作を示すときに使用します。	本製品を用いて、車両を下降させる操作を示すときに使用します。

1.はじめに

●使用前に、取扱説明書をよく読み、安全に正しく使用してください。
●安全上の注意や商品仕様などは、予告なく変更される場合があります。そのため、購入された商品と、取扱説明書に記載された内容が、一部異なる場合がありますので、ご了承ください。
●本製品は、軽自動車から普通自動車の昇降に用いるジャッキです。本来の用途以外に使用しないでください。

2.取扱説明書について

●当社の許可なく、取扱説明書の内容全部または一部を複製、改修し、無断で転載することは、禁止されています。
●取扱説明書および本体に貼り付けられた重要ラベルの安全に関わる項目には「⚠」マークを使用しています。製品を安全に使用し、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐためのものなので、必ず守ってください。
●取扱説明書をなくしたり、重要ラベルを汚したりせずに、使用者が任意に読むことができるよう、大切に保管してください。
●危険、警告および注意事項の意に反して、安全義務を怠り、規定外の使用による機器の破損やケガなどに関しては、当社では一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

安全に関する表示について

表示	意味
⚠危険	この表示を無視し、誤った使い方をすると、「使用者が死亡または重傷を負う、危険な状態を切迫して生じさせることが想定される」内容のご注意。
⚠警告	この表示を無視し、誤った使い方をすると、「使用者が死亡または重傷を負う危険が想定される」内容のご注意。
⚠注意	この表示を無視し、誤った使い方をすると、「使用者が傷害を負うまたは物的損害を負う危険が想定される」内容のご注意。

注意マーク	禁止マーク	指示マーク
注意すること	してはいけないこと	必ず行うこと

3.製品安全上のご注意

⚠危険



■作業に集中すると、周囲への安全確認が疎かになり、事故を招く恐れがあります。
・作業手順や周辺の状況などをよく確認してください。

■正しい位置で保持し、無理な姿勢では、使用しないでください。
・ケガや事故の原因となります。

■本製品は、自動車整備士資格を有する方および本製品の使用に関する十分な知識をお持ちで、作業経験豊富な方を対象に作られています。
・使用方法が不明で、作業経験のない方が使用すると、ケガや事故の原因となります。

■本製品は、軽自動車から普通自動車の昇降に用いるジャッキです。
・本来の用途以外で使用すると、ケガや事故の原因となります。



■製品に貼られたラベルを汚したり、剥がしたりしないでください。
・誤った使い方をする恐れがあり、ケガや事故の原因となります。

■過労と思われるときや飲酒しているとき、薬物を服用しているときに、使用しないでください。
・判断力が鈍り、事故の原因となります。

■子供や妊娠中の方は、絶対に本製品を使用しないでください。
・ケガや事故の原因となります。

■周辺温度が40℃以上になる高温な場所や直射日光下では、使用しないでください。
・高温による脱水症状や熱中症になる恐れがあります。休憩をこまめに行い、十分な水分補給をしてください。

■次の作業環境下では、使用しないでください。
・火気のそばや急激に温度上昇する場所
・揮発性の高い溶剤などがある場所
・通気が悪く、換気のできない場所
・暴風雨、降雪、強風、雷などの悪天候時
・水がかかる恐れがある場所、多湿、水中、海中
・足元が滑りやすく、不安定な場所
・急傾斜など、転倒の恐れがある場所

3.製品安全上のご注意

⚠ 危険	
 禁止	■使用者以外、使用場所や保管場所に近づけないでください。 ・特に子供や幼児は、危険な行動をとることがあるので、絶対に近づけないでください。 ■以下の服装は、周囲に引っ掛かるまたは巻き込まれるなど、ケガや事故の原因となりますので、そのままの状態や着用することはおやめください。 ・長髪を束ねずに、そのままの状態にしている。 ・首にマフラーやタオルを巻いている、ネックレスなどの装飾具やネクタイを着用している。 ・サイズが極端に大きい服装、だぶだぶな衣類を着用している。
 分解禁止	■修理技術者以外の人は、本取扱説明書に記載されていない、本体の分解、修理、改造はしないでください。 ・異常作動や過熱、発火、感電など、事故の原因となります。
 指示	■必ず取扱説明書を熟読し、本製品の使用方法をよく理解してから、使用してください。 ・使用方法が少しでも不明な場合は、使用せずにお買い求めの販売店またはカスタマーサービスまで問い合わせください。 ・誤った使用方法によって生じた、商品破損、人体への損傷、物品への損害、その他のいかなる損害に対しても、当社では一切の保証および責務を負いかねますので、ご了承ください。 ■安全に正しく使用するため、警告事項を理解し、厳守してください。 ・警告事項を無視して使用すると、死亡や重傷、傷害など、重大な事故の原因となります。 ■本製品を他人に貸すときは、必ず取扱説明書も一緒に渡してください。 ・誤った使い方をする恐れがあり、ケガや事故の原因となります。 ■安全に正しく使用するため、使用環境に合わせて、以下の保護具を着用してください。 ・安全手袋、耳栓やイヤーマフ、保護メガネ、防塵マスク、安全帽、安全靴、作業ツナギや長袖、長ズボン ■本製品は、大切に取り扱ってください。 ・落下などによって、強い衝撃が加わった場合は、必ず各部に異常がないか点検してください。 ■使用前や定期的に、各部に異常、不具合、損傷、破損がないか点検してください。 ・異常や不具合、損傷、破損がある場合は使用を中止し、お買い求めの販売店またはカスタマーサービスまで問い合わせください。

3.製品安全上のご注意

⚠警告	
 注意	■製品改良のため、主要機能および形状などは、予告なく変更する場合があります。 ・ 購入製品と改良品は、性能などが異なる場合がありますので、予めご了承ください。 ■高温、多湿、結露する場所、塵やホコリがあり清掃されていない場所に保管すると、本体故障の原因となります。 ・ 常温で清潔な場所に保管してください。
 禁止	■損傷がある場合は、保管しないでください。 ・ 損傷がある製品を誤って使用してしまう恐れがあり、ケガや事故の原因となります。
 指示	■使用しないときは、施錠のできる屋内に保管してください。 ・ 思わぬ事故の原因となります。特に子供や幼児は、危険な行動をとることがあるので、絶対に近づけないでください。

4.製品使用上のご注意

⚠危険


注意

■本製品は、軽自動車、普通自動車の昇降に用いるジャッキです。本来の用途以外での使用や軽自動車、普通自動車以外への使用をやめてください。
- 本来の用途以外で使用すると、ジャッキの損傷、破損、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 誤った使用方法によって生じた、商品破損、人体への傷害、物品への損害、その他のいかなる損害に対しても、当社では一切の保証および責務を負いかねますので、ご了承ください。

■セーフティーオーバーロードバルブは、ジャッキの耐荷重を超えないようにするバルブです。
- 操作不能、作動不良、ジャッキの損傷、破損、車両の落下など、重傷や死亡など重大な事故の原因となるので、絶対に操作しないでください。


禁止

■アスファルトや柔らかく軟弱な地面、凹凸のある地面、傾斜のある地面などで使用しないでください。
- ジャッキが倒れるまたはジャッキが沈み込む恐れがあり、車両が落下し、重傷や死亡など重大な事故の原因となります。

■ジャッキは、車両を支える目的では作られておらず、ジャッキアップ後に下降することがあります。そのためジャッキアップ中は、絶対に手や足、頭、身体を車両の下やアームの下に入れないでください。
- 押し潰され、重傷や死亡など重大な事故の原因となります。

■ジャッキダウンするとき、絶対に手や足、頭、身体を車両の下やアームの下に入れないでください。
- 押し潰され、重傷や死亡など重大な事故の原因となります。

■車両の前後または片側前後輪を同時にジャッキアップしないでください。
- 車両が落下する恐れがあり、重傷や死亡など重大な事故の原因となります。


指示

■ジャッキアップの手順は必ず整備書の指示に従ってください。
- 理解せずに使用すると、傷害、重傷、死亡など、重大な事故の原因となります。

■リジッドラックで車両を支えるまでは、車両の下に入らないでください。
- 車両を支えるジャッキではありませんので、車両が落下する危険があり、重傷や死亡など重大な事故の原因となります。

4.製品使用上のご注意

⚠危険



■ジャッキダウンする前に、必ず周囲や車両の下に、人、動物、ものなどがないか、よく確認してください。
・押し潰され、重傷や死亡など重大な事故の原因となります。

■ジャッキダウンは、リリースバルブを反時計回りにゆっくり慎重に緩めてください。
・急な操作や慎重さに欠ける操作は、車両が落下する危険があり、重傷や死亡など重大な事故の原因となります。

⚠警告



■使用環境温度は、0℃～40℃です。
・0℃以下になると、ジャッキの作動不良や凍結の恐れがあります。



■受台の上に、高さを増すための部材を入れないでください。
・バランスを崩し、ジャッキの損傷、破損、車両の落下など、ケガや事故の原因となります。

■ジャッキは1台で使用し、2台同時など、複数では使用しないでください。
・バランスを崩し、ジャッキの損傷、破損、車両の落下など、ケガや事故の原因となります。

■指定されたジャッキポイント以外では、ジャッキアップしないでください。
・ジャッキアップ箇所の変形、損傷、破損、車両の落下など、ケガや事故の原因となります。
・本製品は、サイドシルの純正ジャッキポイント向けのジャッキです。指定がない車両や、形状が合わない車両には使用しないでください。

■ジャッキアップ中は、エンジンを始動しないでください。
・急発進など、予期せぬ事態を招く恐れがあり、ケガや事故の原因となります。

■ジャッキアップ中は、車体を揺すったり、衝撃を与えたりしないでください。
・バランスを崩し、ジャッキの損傷、破損、車両の落下など、ケガや事故の原因となります。

4.製品使用上のご注意

⚠警告	
 禁止	■ジャッキアップ中に、車両へ乗車しないでください。 ・ バランスを崩し、ジャッキの損傷、破損、車両の落下など、ケガや事故の原因となります。 ■ジャッキアップ中は、その場から離れないでください。 ・ 車両をジャッキアップした状態で放置することは、予期せぬ事態を招く恐れがあり、ジャッキの損傷、破損、車両の落下など、ケガや事故の原因となります。 ■ジャッキダウン中に、車体やハンドル以外の部位に触れないでください。 ・ 車体の落下やジャッキの可動部、回転部に手や指が挟まれ、ケガや事故の原因となります。
 指示	■本製品の能力(1000kg)以下で使用してください。 ・ 能力を超えて使用すると、ジャッキの損傷、破損、車両の落下など、ケガや事故の原因となります。 ■ジャッキアップする車両は、空車(積載なし)状態にしてください。 ・ 積載状態でのジャッキアップは、バランスを崩し、ジャッキの損傷、破損、車両の落下など、ケガや事故の原因となります。 ■ジャッキアップすると車体が傾くので、壁、ドア、既設物から、0.5m以上離して使用してください。 ・ 操作ミス、作動不良、車両の落下、周辺機器の損傷、破損など、重大な事故の原因となります。 ■使用前には、ジャッキに損傷、破損がなく、作動が良好であることを確認してください。 ・ 不具合がある状態で使用すると、ジャッキが正常に作動しないことがあり、ケガや事故の原因となります。 ■ジャッキアップする前には、必ず受台(ゴムパッド)をジャッキポイントに当て、安定し確実に合うことを確認してください。 ・ 車両が落下する恐れがあるので、少しでもジャッキポイントに合わず、不安定な場合は、使用を中止してください。 ■ジャッキアップのときは、必ずエンジンを停止してください。 ・ 急発進など予期せぬ事態を招く恐れがあり、ケガや事故の原因となります。

4.製品使用上のご注意

⚠警告

■ジャッキアップのとき、パーキングブレーキを掛け、オートマチック車はギアを「P」レンジにマニュアル車はギアを「1」速にしてください。
・操作方法の誤りは、重大な事故の原因となります。

■フロントタイヤを直進方向に向け、ジャッキをまっすぐに車両の下に入れてからジャッキアップしてください。
・フロントタイヤ、ジャッキをまっすぐにしないと、受台がジャッキポイントから外れ、車両が落下し、ケガや事故の原因となります。

■ジャッキアップするときは、リリースバルブを時計回りに最後まで締め付けてください。
・締め付け不足は、作動不良を招き、車両が落下する恐れがあります。

■輪止めをジャッキアップする対角のタイヤの前後にセットしてご使用ください。
・輪止めをしないと車両が動いてしまい、車両が落下する恐れがあります。


指示

■ジャッキアップ中、ジャッキポイントから受台が外れる場合があるので、確認しながら慎重に作業してください。
・確認を怠ると、受台の状態に気づけずに、車両が落下し、ケガや事故の原因となります。

■ジャッキアップは、リジッドラックが入る高さで止めてください。
・車両を高く上げ過ぎると、バランスを崩し、ジャッキの損傷、破損、車両の落下など、ケガや事故の原因となります。

■車両が安定しているのを確認し、安全のため必ずホイール付きのタイヤなど、厚みがある固いものを車両下に置いてください。
・バランスを崩し、本製品の損傷、破損、車両の落下など、ケガや事故の原因となります。

■ジャッキアップ中に作業を中断するときは、必ずジャッキダウンし車両を下ろしてください。
・ジャッキアップした状態で作業を中断することは、予期せぬ事態を招き、ジャッキの損傷、破損、車両の落下など、ケガや事故の原因となります。

■点検、保管するときは、必ず無負荷状態で行ってください。
・ジャッキアップした状態で点検、保管することは、予期せぬ事態を招き、ジャッキの損傷、破損、車両の落下など、ケガや事故の原因となります。

4.製品使用上のご注意

⚠警告	
 指示	■ジャッキオイルは、必ず無負荷状態で給油してください。 ・ジャッキアップ状態での給油は、適正量オイルが給油できなく、作動不良、操作ミス、ケガや事故の原因となります。 ■誤ってジャッキオイルが目や口に入った場合は、次の処置を施してください。 ・流水で15分以上洗浄し、すみやかに医師の診断を受けてください。そのまま放置すると、失明する恐れがあります。 ■部品の交換は純正部品のみ使用し、純正以外の部品は使用しないでください。 ・作動不良、ジャッキの損傷、破損など、ケガや事故の原因となります。

4.製品使用上のご注意

⚠注意	
 注意	■ジャッキポイントおよび作業手順は、車両によって異なります。 ・車両の取扱説明書または整備書でジャッキポイントおよび作業手順を確認してください。 ■車両と地面との距離が、140mm以下の車両には使用できません。 ・ジャッキを車両の下に無理に入れると、車両が損傷する恐れがあります。 ■最高位の385mmまでジャッキアップしても、リジッドラックが入らない車両もあります。 ・リジッドラックが入らない場合は、使用しないでください。 ■車両の状態によっては、使用できない場合があります。 ・ジャッキポイントでジャッキアップできない場合は、使用しないでください。 ■輪止めは付属していません。別途用意してください。 ・安全に作業を行うため、必ず輪止めを準備してください。 ■リリースバルブを反時計回りに緩め過ぎると、ジャッキオイルが漏れる場合があります。 ・リリースバルブを時計回りに最後まで締め込んだ状態から、反時計回りに1回転以上緩めないでください。 ■ジャッキオイルの補充、交換時に、異物が混入しないよう注意してください。 ・異物の混入は、ジャッキの作動不良の原因となります。
 禁止	■ハンドルをパイプなどで延長して使用しないでください。 ・必要以上な力が掛かり、車両やジャッキが故障、損傷する恐れがあります。 ■ブレーキオイルをジャッキオイルとして、絶対に使用しないでください。 ・ジャッキの作動不良の原因となります。 ■水を掛けて洗わないでください。 ・サビが発生し、ジャッキの故障や損傷の原因となります。 ■車内、不安定な棚、大型機械の隣、車道のそばなど、振動が発生する場所や付近に、保管しないでください。 ・振動によるジャッキの故障や損傷の原因となります。

4.製品使用上のご注意

⚠注意	
 指示	■タイヤ交換は、車両の取扱説明書または整備書に従ってください。 ・ 作業手順が不明な場合は、作業しないでください。 ■ジャッキオイルの給油、交換後は、必ずエア抜きを行ってください。 ・ 正常に作動しない場合があります。 ■エア抜きは、必ず無負荷状態で行ってください。 ・ ジャッキアップ状態では、正しいエア抜きができません。 ■定期的に可動部、回転部に、潤滑剤を注油またはグリスを塗布してください。 ・ 潤滑剤およびグリス切れは、作動不良、ジャッキが故障、損傷する恐れがあります。

5.製品仕様

商品型番	AP060185
商品コード	2006000001854
本体サイズ	W385×D135×H145mm（ハンドル含まず）
重量	6.5kg（ハンドル含む）
能力	1000kg（1.0t）
最低位	約140mm
最高位	約385mm
ハンドル長	365mm
オイル量	80mL
付属品	ゴムパッド（装着済）、収納ケース

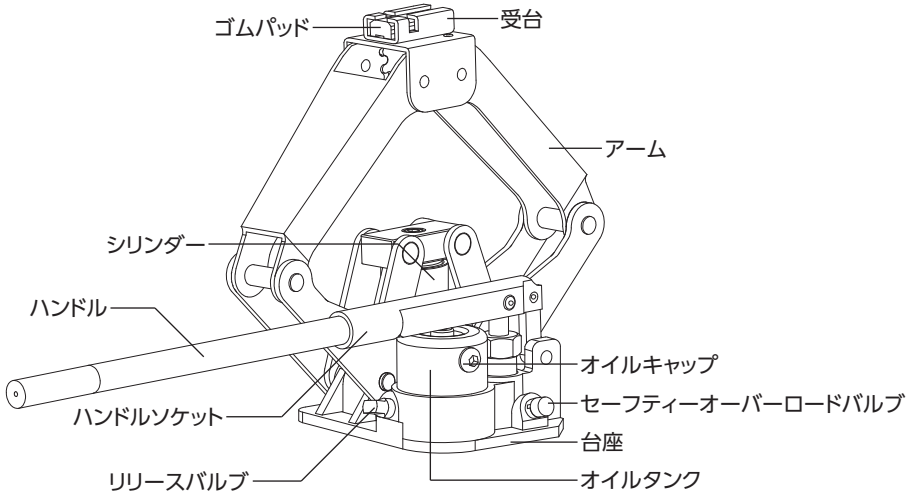
●商品改良のため、主要機能および形状などは、予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。
●6ヶ月保証対象製品（ [製品保証] 項目参照）

6.製品特徴

・ サイドシルのジャッキポイント向けのパンタグラフジャッキです。
・ スタッドレスの履き替えや、下回りの作業時に欠かせません。
・ 能力は1000kg（1.0t）で、油圧の力で楽々上げることができます。
・ ゴムパッド付きで、対象を傷つけにくくなっています。
・ 保管や持ち運びに便利な収納ケース付きです。

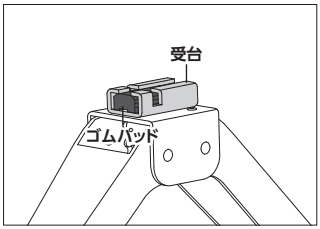
7.各部名称

各部名称


ゴムパッド
受台
アーム
シリンダー
ハンドル
オイルキャップ
セーフティーオーバーロードバルブ
ハンドルソケット
台座
リリースバルブ
オイルタンク

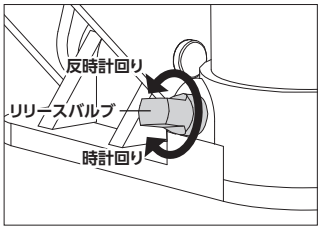
8.各部説明

受台、ゴムパッド



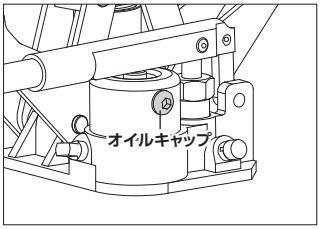
・ 受台は、ジャッキポイントに当てる部位です。
・ 90°回転します。
※ 車重はゴムパッドで支え、金属部分に掛からないように作業してください。

リリースバルブ



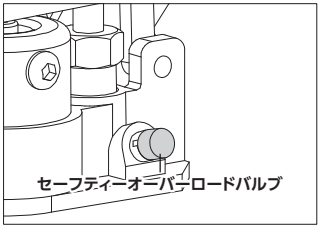
・ ジャッキアップ、ダウンするときに、油圧を調節するバルブです。
ハンドルを回すことで、油圧を調節することができます。
・ 時計回り(締める)　:ジャッキアップ
・ 反時計回り(緩める):ジャッキダウン
・ 緩めるとき、時計回りに最後まで締め込んだ状態から反時計回りに、1回転以上回さないでください。

オイルキャップ



・ ジャッキオイルを給油するための給油口です。
・ オイルキャップを外すことでオイルの補充、交換をすることができます。
・ オイルキャップは、HEXレンチを使用し取り外します。
・ 時計回り(締める)　:取り付け
・ 反時計回り(緩める):取り外し

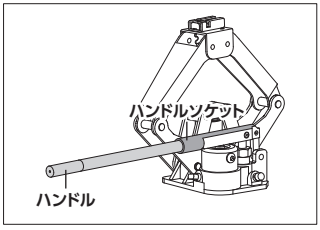
セーフティーオーバーロードバルブ



・ セーフティーオーバーロードバルブは、ジャッキの耐荷重を超えないようにするバルブです。
・ 操作不能、作動不良、ジャッキの損傷、破損、車両の落下など、重傷や死亡など重大な事故の原因となるので、絶対に操作しないでください。

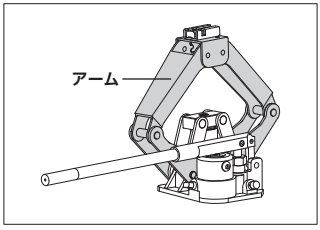
8.各部説明

ハンドル、ハンドルソケット



・ ハンドルでジャッキアップ、ダウンを操作し、そのハンドルを取り付ける部位が、ハンドルソケットです。

アーム



・ アームは、車両を上昇下降させるためのアームです。
・ リリースバルブを時計回りに締め込みハンドルを上下にポンピングすることで上昇し、反時計回りに緩めることで下降します。
※ 本製品は車重によってアームを下降させます。
アームが下降しきらないとき、清掃、点検などの無負荷時は手で押し下げてください。

9.使用前準備

作業禁止場所を確認

■火気のそばや急激に温度上昇する場所
■揮発性の高い溶剤などがある場所
■通気が悪く、換気のできない場所
■暴風雨、降雪、強風、雷などの悪天候時
■水がかかる恐れがある場所、多湿、水中、海中
■足元が滑りやすく、不安定な場所
■急傾斜など、転倒の恐れがある場所

作業前の準備

(1) 固く平らで、傾斜のない地面で使用する。
(2) 車両にはジャッキアップする対角線上のタイヤに輪止めをする。
(3) 路上で作業するときは、発煙筒、停止表示板を設置する。
(4) サイドブレーキを掛け、オートマチック車はギアを「P」レンジに、マニュアル車はギアを「1」または「R」にする。
(5) 作業手順を整備書などで確認する。
(6) ジャッキアップポイントに受台を合わせ、使用可能か確認する。
※次のものは付属していません。別途、用意してください。
・輪止め
・発煙筒
・停止表示板

9.使用前準備

エア抜き

⚠注意	
 注意	■運搬中にエアが混入しますので、初回使用時には、必ずエア抜きを行ってください。 ・ エア抜きを行っても作動不良が生じる場合は、お買い求めの販売店または カスタマーサービスまで、お問い合わせください。

・ シリンダーの油路にエアが混入すると、アームが上昇しないなど、作動不良が生じます。
エア抜きは、油路に混入したエアを排出するための重要な作業です。

[操作手順]

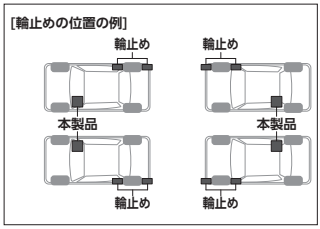
①固く平らで傾斜のない地面にジャッキを置きます。
②リリースバルブを時計回りに最後まで締め込み、反時計回りに1回転緩め、アームを最低位にします。
③ハンドルをハンドルソケットに差し込みます。
④ハンドルを約10回フルストロークでポンピングします。
⑤リリースバルブを時計回りに最後まで締め込み、ハンドルを上下にポンピングします。
⑥アームが上昇し適切に油圧が掛かっていることを確認します。アームが上昇しないときは、手順②から
再度作業を繰り返します。

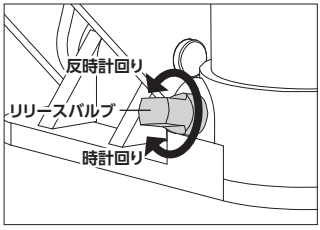
10.使用方法

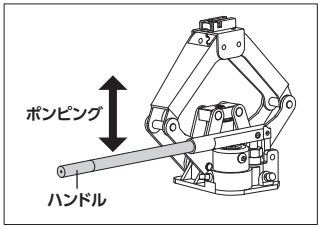
車両のジャッキアップ

⚠危険	
⚠ 注意	■リリースバルブは、ゆっくり慎重に緩めて操作してください。 ・急な操作や慎重さに欠ける操作は、車両を落下させる恐れがあり、重傷や死亡など重大な事故の原因となります。 ■リジッドラックで車両を支えるまでは、車両の下に入らないでください。 ・本製品は車両を保持できるジャッキではありません。車両が落下する危険があり、重傷や死亡事故の原因となります。

・ジャッキアップする前に、車両のジャッキポイントおよびジャッキの状態を確認してください。







[操作手順]

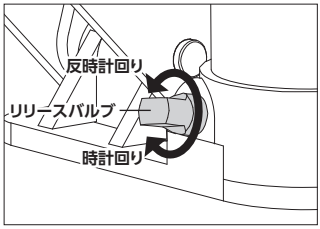
①持ち上げるタイヤの対角位置にあるタイヤを輪止めで固定します。
②ジャッキポイントに受台の向きを合わせます。
③ハンドルをリリースバルブに差し込み、時計回りに最後まで締め込みます。
④受台のゴムパッドがジャッキポイントに当たるまでハンドルを上下にポンピングさせ、ジャッキポイントに当たったらポンピングをやめ、位置を確認します。
⑤再度ハンドルを上下にポンピングし、リジッドラックを掛けられる高さまで上昇させ、ポンピングをやめます。
⑥リジッドラックを適切な位置に設置し、リリースバルブを反時計回りにゆっくり慎重に緩めます。
⑦車両が安全に、リジッドラックに載っていることを確認し、ジャッキを車両下から抜き出します。
※予期せぬ事態に備え、ホイール付きタイヤなど、厚みがある固いものを車両下に置いてください。

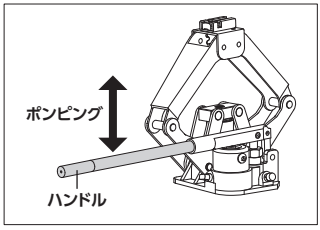
10.使用方法

車両のジャッキダウン

⚠危険	
⚠ 注意	■ジャッキダウンは、リリースバルブを反時計回りにゆっくり慎重に緩めてください。 ・急な操作や慎重さに欠ける操作は、車両を落下させる恐れがあり、重傷や死亡など重大な事故の原因となります。 ■ジャッキダウンするとき、絶対に手や足、頭、身体を車両の下やアームの下に入れないでください。 ・押し潰され、重傷や死亡など重大な事故の原因となります。

・ジャッキダウンする前に、車両のジャッキポイントおよびジャッキの状態を確認してください。





[操作手順]

①ジャッキポイント下に、ジャッキを移動させリリースバルブを時計回りに最後まで締め込みます。

②受台のゴムパッドがジャッキポイントに当たるまでハンドルを上下にポンピングさせ、ジャッキポイントに当たったらポンピングをやめ、位置を確認します。

③再度、ハンドルを上下にポンピングし、リジッドラックが取り出せる高さまで上昇させ、ポンピングを止めます。

④ホイール付きタイヤなど、厚みがある固いものを車両下から取り除きます。

⑤リジッドラックを車両下から取り出し、リリースバルブを反時計回りにゆっくり慎重に緩めます。

⑥アームが車重で下降しきったら、アームを手で押し下げ、ジャッキを車両下から抜き出します。

⑦輪止めを取り除きます。

11.メンテナンス

定期点検

⚠警告	
 注意	■ジャッキアップした状態で、点検しないでください。 ・ ジャッキの損傷、破損、車両の落下など、ケガや事故の原因となります。 ■異常、不具合、損傷がある場合は使用を中止し、お買い求めの販売店またはカスタマーサービスまでお問い合わせください。 ・ 異常、不具合、損傷がある状態での使用は、ケガや事故の原因となります。

・故障と事故を未然に防ぎ、安全に使用するため、次の点検を定期的に実施してください。

[点検項目]

(1) アーム、受台、ゴムパッド、台座などに損傷がないか

(2) アーム、受台はスムーズに動くか

(3) オイルが漏れていないか、オイル量は適切か

(4) アーム、シリンダーにサビはないか

(5) 潤滑剤を可動部へ注油

清掃

⚠警告	
 注意	■ジャッキアップした状態で、清掃しないでください。 ・ ジャッキの損傷、破損、車両の落下など、ケガや事故の原因となります。

- 使用後や保管のときは、本体をきれいに清掃してください。
- 本体の汚れは、水気を含んだ布を硬く絞って拭き取ってください。
- 汚れが落ちないときは、中性洗剤を含ませた布を硬く絞って拭き取るか、機械用のクリーナーで洗浄してください。
- 水洗いはしないでください。
- 清掃後は、可動部や回転部に潤滑剤を注油またはグリスを塗布してください。

11.メンテナンス

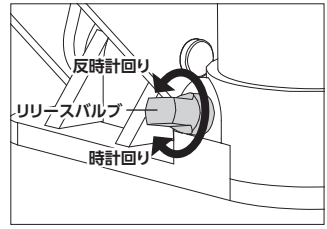
オイルの補充、交換

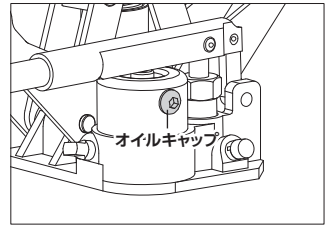
⚠注意	
⚠ 注意	■オイル補充、交換は、通気がよく換気ができる場所で、火気から離れた場所で行ってください。 ・ジャッキオイルは石油系の物質であるため、引火する恐れがあります。 ■オイルが適切な量ではない、また劣化していると作動不良の原因となります。 ・適切な量のオイルの補充またはオイルの交換を行ってください。 ■必ず、推奨された作動油（ジャッキオイル）を使用してください。 ・指定外の作動油（ジャッキオイル）を使用すると、作動不良の原因となります。

・長期間使用しないときでも、定期的にジャッキの作動状態を確認し、状態によってオイルの補充または交換を行ってください。
  ・アームが途中までしか上がらないときは、オイルが不足しているので、補充を行ってください。
  ・補充、交換ともに、オイル給油後はエア抜きを行い、一回のエア抜きで正常に作動しない場合は、数回エア抜きを行ってください。それでも、正常に作動しない場合は、お買い求めの販売店またはカスタマーサービスまで問い合わせください。

推奨作動油：ジャッキオイルISO VG15
オイル交換目安：約1年

①ジャッキを固く水平な場所に置きます。
②リリースバルブを時計回りに最後まで締め込み、反時計回りに1回転緩めます。
③アームを最低位にします。
④オイルキャップを取り外します。
  ・オイルキャップは、HEXレンチで取り外します。
  ・オイル量を確認し、オイルが少ない場合は、給油口からオイルを補充します。
⑤交換の場合は、オイル受けを準備し給油口を下に向け、オイル受けにオイルを排出します。
⑥規定のオイル量約80mLを給油口から給油します。
⑦オイルキャップを取り外した場合、オイル補充、交換問わず、必ずエア抜きを行います。
  ・エア抜き後は、作動状態を確認し、安全に使用できることを確認してください。





12.トラブルシューティング

●解決方法を試しても症状が改善されない、また下記以外の症状が発生したときは、お買い求めの販売店またはカスタマーサービスまで問い合わせください。

状況	原因	対策
油圧が掛からない	バルブ密着部の汚れ	1 リリースバルブを時計回り方向に回します。 2 手動でアームを引き上げます。 3 リリースバルブを反時計回り方向に回します。 4 アームを下げます。 上記の手順で直らない場合は、お買い求めの販売店またはカスタマーサービスまで問い合わせください。
	エアの噛み込み	エア抜き作業をしてください。 ※19ページ「エア抜き」参照
	セーフティーオーバーロードバルブを回してしまった	お買い求めの販売店またはカスタマーサービスまで問い合わせください。
下がりきらない 上がりきらない	エアの噛み込み	エア抜き作業をしてください。 ※19ページ「エア抜き」参照
	ジャッキオイル量が適切ではない	ジャッキオイルの量をチェックし、適切な量にしてください。
過負荷 作動不足	エアの噛み込み	エア抜き作業をしてください。 ※19ページ「エア抜き」参照
		ジャッキオイルの量をチェックし、適切な量にしてください。
	ジャッキオイル量が適切ではない	エア抜き作業をしてください。 ※19ページ「エア抜き」参照
		ジャッキオイルの量をチェックし、適切な量にしてください。
	油圧シール不良	お買い求めの販売店またはカスタマーサービスまで問い合わせください。

13.保管

保管条件

●次の保管条件に従い、正しく保管してください。

・リリースバルブを最後まで締め込み、1回転緩めた状態にしてください。
・アームを最低位にしてください。
・ハンドルを取り外してください。
・ケースに収納してください。
・損傷や破損がある場合は、保管しないでください。
・子供や幼児を近づけないでください。

保管場所

●次の場所には、保管しないでください。

・高温、多湿、結露する場所
・塵やホコリがあり清掃されていない場所
・車内、不安定な棚、大型機械の隣、車道のそばなど、振動が発生する場所やその付近
・施錠のできない場所

故障について

●故障と思われる場合は、お買い求めの販売店またはカスタマーサービスまで問い合わせください。

14.廃棄について

●本製品を廃棄する場合は、お住まいの各自治体のゴミ廃棄方法に従って、廃棄してください。
●指定された廃棄方法以外で、本製品を廃棄しないでください。

15.個人情報の取り扱い

●ご提示いただいたご住所、お名前などの個人情報は、修理や相談のためのみに利用させていただきます。
●個人情報は、適切に管理し、修理業務を委託する場合や正当な理由がある場合を除き第三者に開示、提供することはありません。

16.製品保証規定

●保証期間内（購入後180日）に、正常な使用状態で故障が発生した場合に、当社の責任において無償で修理、交換することを約束するものです。保証は、購入レシートまたは納品書、および製品保証書をお買い求めの販売店へ提示してください。

(1) 製品の保証期間は、購入後180日です。
(2) 正常な使用状態にて故障した場合は、当社の責任において無償で修理、交換します。
(3) 本保証は当該製品単体の保証を意味します。製品の故障および損傷によって発生する損害は、保証対象には含まれません。
(4) 本保証は、日本国内においてのみ有効です。海外で発生した故障、および損傷に関しては、保証対象には含まれません。
(5) 保証の可否は当社が判定します。
(6) 購入日の確認ができない場合は、有償修理として受け付けます。
(7) 製品保証は当社および正規販売店で販売した商品のみ有効です。
(8) 二次的に発生する損失の補償、および次に該当する場合は保証対象には含まれません。

・使用上の誤り、保守点検、保管などの義務を怠ったために発生した故障および損傷
・製品の作動機構に悪影響をおよぼす変更（改造）を加え、それが原因で発生した故障および損傷
・消耗品が損傷し、取り替えを要する場合
・地震、火災、風害その他天災地変など、外部に要因がある故障および損傷
・当社および正規販売店発行の購入レシートまたは納品書、および製品保証書の提示がない場合
・取り扱い店以外での修理による故障、修理後の使用においての故障
・購入後の輸送や移動時の落下や衝撃による故障および損傷

17.修理規定

●製品保証規定に該当しない場合は、有償修理となり、次の修理規定が適用されます。
(1) 製品保証規定に該当しない修理は、すべて有償修理となります。
(2) 当社以外で、分解、修理、改造、調整などが施されている製品は、修理対象外となります。
(3) 修理は、当社および正規販売店で販売した製品に限ります。
(4) 修理期間中に、お客様側で生じた傷害や損害に関しては、当社では一切の保証並びに責務を負いかねます。
(5) 修理期間中の代替品の貸し出しはいたしません。
(6) 当社で修理不可能と判断した製品は、修理に応じかねる場合があります。
(7) 修理完了後、同一現象で同一箇所の原因によって再修理が必要と当社が認めた場合は修理完了日から90日以内にて無償で再修理を行います。

18.お問い合わせ先

カスタマーサービス

故障と思われるときや商品についての問い合わせは、カスタマーサービスまでご連絡ください。

048−501−7873

[受付時間]　平日9:00〜18:00

[ホームページ]　http://www.astro−p.co.jp

販売元

株式会社 ワールドツール

〒369−1106　埼玉県深谷市白草台2909−50

※住所、電話番号、受付時間が、予告なく変更になることがありますので、ご了承ください。

※上記電話番号が利用できない場合は、お買い求めの販売店へご連絡ください。

（2026年7月）